

## 考 察

### 1 学校運営について

保護者からは、PQ1「学校は、教育目標・教育方針をわかりやすく伝えている。」の『よくあてはまる』と『ややあてはまる』の合計が約9割の良い評価を得た。PQ2「『上中タイムズ』や学年通信、各種たよりで学校での子どもの様子を知ることができる。」、『よくあてはまる』と『ややあてはまる』の合計が9割を超え、PQ3「学校は、授業や行事等を参観する機会を適切に設けている。」の合計が100%ととても高い結果を得た。PQ6「学校は、職業や進路についての適切な指導や情報提供を行っている。」についても、『よくあてはまる』と『ややあてはまる』の合計が8割を超えた。この結果からは、大変ありがたいことに保護者の方々の学校教育への深い関心の程がうかがうことができる。

SQ2の「あなたは、毎日、学校が楽しいと感じている。」については、生徒から少し否定的な回答が見られた。普段から生徒たちの声をしっかり受け止め、教職員が連携し、生徒たちが楽しいと感じる魅力ある学校づくりを進めていきたい。また、そのことを保護者や地域に発信していくことも忘れてはならない。

SQ4「あなたは、道徳や学活の時間に、温かい学級づくりに取り組んでいる。」とSQ5「あなたは、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。」については、ともに高い割合で肯定的な回答を得た。今後も、人権教育の充実を図ると共に地域と協働する行事等の中で生徒の自尊感情を高め、「自己的人権を守り、他者の人権を守ろうとする意識・意欲・態度」の育成をめざして、人権教育を推進したい。

PQ10の「学校は、働き方改革を意識した運営をしている。」保護者の肯定的な回答が約8割強であった。学校運営に関する、アンケート結果は、概ね肯定的な回答を得た。

### 2 学習・評価について

生徒の評価については、SQ7「あなたは、授業に集中し、意欲的に取り組んでいる。」についての高い割合の肯定的な回答の結果と日頃の授業での様子をあわせると、生徒は、概ね授業に意欲的に取り組んでいるようである。

授業内容の理解については、SQ8「あなたは、学校の授業内容が理解できている。」のアンケート結果は、100%の生徒が肯定的に答えているが、PQ10「子どもは、学校の授業内容を理解している。」のアンケート結果は、保護者の肯定的な回答が約8割強であり、捉え方に少し差がある。PQ9「学校は、指導方法や教材等を工夫して、わかりやすい授業づくりに努めている。」については、約8割強が肯定的な回答である。学習指導は、一朝一夕で成果が上がるものではないが、生徒たちが「わかった」「できるようになった」といえる授業を実践できるように、少人数であることの利点を生かしたきめの細かい指導の在り方について、今後もさらに研究を進めていく必要があると感じた。

SQ9「あなたは、休日に、家庭学習を1日平均でどの程度しているか？」の結果は、学習時間が1時間以上という回答の割合が七割弱であり、SQ10「あなたは、授業日に、家庭学習を1日平均でどの程度しているか？」の結果は、学習時間が1時間以上という回答の割合が8割強であった。中学生の学習内容から

考えると現状としては、特に休日の家庭学習の時間が十分であるとは言えない。家庭学習の進め方の指導、有効な学習課題の儲け方が必要と考えている。

### 3 生活指導について

生徒のSQ11「あなたは、進んであいさつを交わしている。」については、肯定的な回答が約8割強という結果でした。結果の通り、来校者や地域の方々に対してほとんどの生徒が礼節を重んじ、あいさつや会釈が行っている。また、学校の中で「ありがとう」「ありがとうございました。」という生徒の言葉が良く聞かれ、温かい人間関係の中で学校生活をおくっている。今後も地域や保護者の方々の力を協力をいただいて、自分も含めた友達等の他者の人権を大切にできる生徒を育てていきたいと考えている。

生徒のSQ14「あなたは、学校のきまりを守って生活している。」についても、肯定的な回答が9割以上ととても高い結果でした。生徒たちの、きまりを守るなどの規範意識や自分の役割などへの責任意識は、ここでの結果や日頃の生徒の実態とも考え併せると概ね順調に育っている。生徒が、きまりを守ることを意識して生活していることがよく分かる結果である。

### 4 生徒活動,健康管理について

生徒のSQ16「あなたは、委員会活動・係活動や学級活動に積極的に参加している。」と生徒のSQ17「あなたは、部活動や学校行事に積極的に参加している。」については、集団への適応性についての設問である。集団の中へ積極的に参加する、また、関わっていく事への楽しさを感じるためには、その受け皿となる学級集団がどのように育っているかが問われます。その中で、生徒の約8割強が肯定的な回答をしていた。今後も、すべての生徒が仲間と一緒に活動できることの良さを感じられるような教育活動を進めていきたいと考えている。

### 5 家庭について

PQ18「家庭で、子どもと学校のことについてよく会話する。」とSQ19「あなたは、学校のことを家で話している。」については、ご家庭での子どもの様子についての設問である。

PQ18については、肯定的な回答が8割以上ですが、SQ19について肯定的な回答が7割を下回った。保護者と子どもの捉え方に差がある。思春期の中学生にとって、ご家庭でのコミュニケーションは大変重要である。今後、HPや学級通信等を通して情報発信を充実し、学校での様子について、話しをしていただけるように努めたい。

### 6 学校生活全般について

生徒のSQ20「あなたは、のびのびと学び、安心して学校生活を送ることができている。」については、楽しい学校生活を送っているかどうかについての設問である。結果は肯定的な回答が、前期は8割強であった。今後も、温かな雰囲気の中で、生徒たちが「安心して学校生活を送ることができている。」と感じることができる、人権尊重を基盤とした学校をつくっていきけるように継続して努力していきたい。

